

平成19年9月定例会

# 大館市議会会議録（第5号）

自 平成19年8月29日 開会  
至 平成19年9月18日 閉会

大 館 市 議 会

8月29日（水曜日）

第1日目

---

---

平成19年8月29日（水曜日）

---

### 議事日程第1号

平成19年8月29日（水曜日）

開 会 午前10時

議長報告（文書）

第1 会議録署名議員の指名

第2 会期の決定

第3 議案の上程（決算を除いて一括）

説 明

質 疑

散 会

---

### 本日の会議に付した事件

日程第1 会議録署名議員の指名

日程第2 会期の決定

日程第3 議案の上程

1. 議案第92号 政治倫理の確立のための大館市長の資産等の公開に関する条例の一部を改正する条例案
2. 議案第93号 大館市国民健康保険税条例の一部を改正する条例案
3. 議案第94号 大館市手数料条例の一部を改正する条例案
4. 議案第95号 大館市へき地保育所設置条例の一部を改正する条例案
5. 議案第96号 大館市介護保険条例の一部を改正する条例案
6. 議案第97号 大館市建築基準法関係手数料条例の一部を改正する条例案
7. 議案第98号 大館市立小、中学校に関する条例の一部を改正する条例案
8. 議案第99号 大館市学校給食センターに関する条例の一部を改正する条例案
9. 議案第100号 大館市児童育成施設に関する条例の一部を改正する条例案
10. 議案第101号 大館市防災会議条例の一部を改正する条例案
11. 議案第102号 大館市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例案
12. 議案第103号 大館市立病院使用料及び手数料に関する条例の一部を改正する条例案
13. 議案第104号 旧慣使用権の廃止について（大子内字堂ノ沢地内）
14. 議案第105号 旧慣使用権の廃止について（大子内字堂ノ沢地内外）
15. 議案第106号 市道路線の廃止について（松木1号線外1路線）

16. 議案第107号 市道路線の認定について（松木1号線外2路線）
17. 議案第108号 平成19年度大館市一般会計補正予算（第4号）案
18. 議案第109号 平成19年度大館市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）案
19. 議案第110号 平成19年度大館市介護保険特別会計補正予算（第1号）案
20. 議案第111号 平成19年度大館市介護サービス事業特別会計補正予算（第1号）案
21. 議案第112号 平成19年度大館市戸別浄化槽整備事業特別会計補正予算（第2号）案
22. 議案第113号 平成19年度大館市休日夜間急患センター特別会計補正予算（第1号）案
23. 議案第114号 平成19年度大館市公設総合地方卸売市場特別会計補正予算（第2号）案
24. 議案第115号 平成19年度大館市農業集落排水事業特別会計補正予算（第2号）案
25. 議案第116号 平成19年度大館市公営駐車場事業特別会計補正予算（第2号）案
26. 議案第117号 平成19年度大館市ベニヤマ自然パーク事業特別会計補正予算（第2号）案
27. 議案第118号 平成19年度大館市温泉開発特別会計補正予算（第1号）案
28. 議案第119号 平成19年度大館市都市計画事業特別会計補正予算（第2号）案
29. 議案第120号 平成19年度大館市財産区特別会計補正予算（第2号）案
30. 議案第121号 平成19年度大館市水道事業会計補正予算（第2号）案
31. 議案第122号 平成19年度大館市下水道事業会計補正予算（第2号）案
32. 議案第123号 平成19年度大館市病院事業会計補正予算（第1号）案
33. 議案第124号 財産の取得について（大館市北地区学校給食センター（仮称）固定型厨房備品（その3））
34. 議案第125号 財産の取得について（大館市北地区学校給食センター（仮称）固定型厨房備品（その4））
35. 議案第126号 財産の取得について（大館市北地区学校給食センター（仮称）固定型厨房備品（その6））

#### 出席議員（30名）

1番	小棚木 政之君	2番	武田 晋君
3番	佐藤 照雄君	4番	小畑 淳君
5番	佐藤 一秀君	6番	中村 弘美君
7番	畠 沢 一郎君	8番	伊藤 毅君
9番	藤原 明君	10番	千葉 倉男君
11番	佐藤 久勝君	12番	仲沢 誠也君

13番	桜庭成久君	14番	石田雅男君
15番	虻川久崇君	16番	藤原美佐保君
17番	笹島愛子君	18番	明石宏康君
19番	吉原正君	20番	佐々木公司君
21番	武田一俊君	22番	安部貞榮君
23番	八木橋雅孝君	24番	田中耕太郎君
25番	田畑稔君	26番	富樫安民君
27番	相馬エミ子君	28番	高橋松治君
29番	奥村隆俊君	30番	斉藤則幸君

欠席議員（なし）

説明のため出席した者

市	長	小畑元君
副市長	市長	長岐利堅君
副市長	市長	吉田光明君
企画部長	部長	長谷部明夫君
財政課長	部長	大友隆彦君
総務部長	部長	田中良男君
総務課長補佐	部長補佐	小林浩君
総務課長補佐	部長補佐	安保透君
市民部長	部長	齋藤誠君
産業部長	部長	中山吉行君
建設部長	部長	丸岡信雄君
比内総合支所長	支所長	仲谷正一君
田代総合支所長	支所長	中村勇君
会計管理者	管理者	本間勲君
市立総合病院事務局長	事務局長	小林雪夫君
上下水道部長	部長	斎藤貢一君
消防長	長	椿谷賢治君
教育長	長	仲澤鋭蔵君
教育次長	次長	海沼俊行君
選挙管理委員会事務局長	事務局長	渡部孝夫君
農業委員会事務局長	事務局長	三浦秀明君

監 査 委 員 事 務 局 長 岩 沢 慶 治 君

---

事務局職員出席者

事 務 局 長	本 多 和 幸 君
次 長	阿 部 徹 君
係 長	小 玉 均 君
主 査	畠 沢 昌 人 君
主 査	小 笠 原 紀 仁 君
主 任	金 一 智 君

---

---

## 午前10時00分 開 会

○議長（虻川久崇君） これより、平成19年9月大館市議会定例会を開会いたします。

出席議員は定足数に達しております。

よって、直ちに本日の会議を開きます。

本日の議事は、日程第1号をもって進めます。

諸般の報告は、お手元に配付してあります文書により御了承願います。

---

---

### 日程第1 会議録署名議員の指名

○議長（虻川久崇君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

本定例会の会議録署名議員は、10番 千葉倉男君、11番 佐藤久勝君、12番 仲沢誠也君を指名いたします。

---

---

### 日程第2 会期の決定

○議長（虻川久崇君） 日程第2、会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。

本定例会の会期は、本日から9月18日までの21日間と定めたいと思います。

これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（虻川久崇君） 御異議なしと認めます。

よって、会期は本日から21日間と決定いたしました。

なお、会期中の会議予定につきましては、お手元に配付してあります日程表のとおりでありますから、さよう御了承願います。

---

---

### 日程第3 議案の上程

○議長（虻川久崇君） 日程第3、議案の上程を行います。

議案第92号から同第123号まで、及び本日送付ありました議案第124号から同第126号の、以上35件を一括上程いたします。

提出者の説明を求めます。

〔市長 小畑 元君 登壇〕

○市長（小畑 元君） 9月定例会に当たり、提出議案の説明に先立ちまして、6月定例会以後の主な事項について概要を御報告申し上げます。

#### 1、IP電話システムの実証試験結果について。

市役所本庁舎の電話システムにつきましては、これまで更新に向けた検討を重ねてきたとこ

ろであります。この6月から職員提案に基づくIP電話システムを検証するためオープンソースによる構内交換システムを構築するとともに、庁内LANを利用したIP電話を25カ所に設置し実証試験を行ってまいりました。その結果、使用感が従来の電話と遜色のないことや、比内・田代両総合支所等への内線通話も可能であることを確認いたしました。また、イニシャルコストやランニングコストも抑えることができるため、行財政改革を進める上でも望ましいシステムであると評価したところであります。これらのことから、当面、市専用の光ファイバ一回線を引いている両総合支所を含めた庁舎において本システムを導入したいと考えており、本定例会に関係予算を計上しておりますので、御審議くださいますようお願い申し上げます。

## 2、酷暑による熱中症・脱水症被害について。

この夏の酷暑により、本市におきましても8月12日から26日までの間に4人の高齢者の方が熱中症と見られる症状により死亡するなど憂慮すべき事態となりました。消防本部では8月3日から16日までに13人の患者を救急搬送しており、休日夜間急患センターでも8月に入ってから26日までに高齢者を中心に19人の患者が治療を受けております。市ではホームページに警戒情報を掲載するとともに、行政協力員や民生・児童委員、保健衛生推進員のほか、各介護施設等のヘルパーの方々にも高齢者世帯などすべての要援護者の安全確認などをお願いしたところであります。御協力いただきました皆様には、迅速な対応をしていただきましたことに対し、深く感謝申し上げます。今後とも、市民の安全で安心な暮らしを確保するために十分に意を配ってまいりたいと考えております。

## 3、平成18年度の市税等の収納状況と未収債権対策について。

一般税の18年度分は約77億2,100万円が納付され、税収額としては前年度比約4億7,700万円の増となりましたが、収納率では98.18%と前年度を0.27ポイント下回り、滞納繰越分を合わせた未納残高は前年度比約5,400万円増の5億7,800万円余りとなりました。また、国保税は現年度分の収納額が約19億8,900万円で、前年度比約6,900万円の増、収納率は前年度を0.42ポイント下回る93.88%となり、滞納繰越分を合わせた未収残高は約2,100万円増の6億400万円余りとなっております。税収が伸びた主な要因は、個人住民税の定率減税の縮減や誘致企業に係る固定資産税の増などが挙げられますが、収納率が前年度より低い数値となりましたのは、固定資産税の大口納付におくれが生じたことなどによるものであります。また、税外収納金につきましては、一般会計・特別会計を合わせた現年度分収納率は前年度を0.06ポイント下回る98.86%、滞納繰越分を合わせた未収残高は前年度比約700万円増の約1億200万円となっております。なお、現年度における市税及び国保税の収納率につきましては、速報値であります。県内13市中、にかほ市に次いで2番目の高い率となっております。次に、未収債権の対策につきましては、これまで税の休日納付相談を毎月行うなど積極的な対応を行ってきたところであります。また、住民要望におこたえするため平成20年度から国保税及び介護保険料の納期を8



期にふやし、納付期間を延長するための条例改正案を本定例会に提出しておりますのでよろしくお願ひ申し上げます。さらに、市県民税の滞納整理を進めるに当たりましては、県との協働による直接徴収を本格化するほか、差し押さえ物件の換価を推進するため年度内にインターネット公売システムを構築するとともに、差し押さえ処分としての自家用車のタイヤロックについても検討してまいりたいと考えております。一方、税外収納金の整理率は昨年度を5ポイント下回る約18%にとどまったことから、支払い督促や訴えの提起、調停など法的措置を集中的に指揮・実行する新たなセクションの設置や徴収方法の強化を検討中であります。

#### 4、小柄沢墓園増設墓地の供用開始について。

昨年度からの継続事業として実施しておりました小柄沢墓園の墓地増設工事が終了し、使用希望者を募集したところ、規制墓地につきましては250区画に対して318人、普通墓地につきましては84区画に対して96人の応募があり、8月21日に公開抽選会を実施いたしました。今回の応募状況を見ますと、小柄沢墓園に対する市民の皆様の需要は依然として高いと判断されますが、使用可能な区画のある十瀬野公園墓地や小森山墓地公園・田代墓地公園について積極的に情報を提供するとともに、小柄沢墓園の拡張も検討してまいりたいと考えております。

#### 5、大館市環境マネジメントシステムの登録維持について。

ISO14001規格に基づく本システムにつきまして、7月下旬の2日間、審査登録機関によるサーベイランス及びシステムの適用範囲拡大に伴う臨時審査を受審いたしました。審査員からは、システムが各部門へ定着し市が率先して環境負荷の低減、環境保全活動を進めることで、市民・企業へもその効果が浸透してきているとの高い評価を受けるとともに、先般、認証登録維持の決定通知をいただいたところであります。今後も適用範囲拡大計画に沿って環境センター等にも導入し、市の施策や事業における環境面での継続的改善と効率化を図ってまいります。

#### 6、介護予防事業の推進について。

介護保険制度は施行されてから8年目となり、市では第3期介護保険事業計画に基づき介護給付事業や介護予防サービス事業、地域密着型サービス事業などを推進しているところであります。現在、後期高齢者の増加と介護保険制度の定着等により介護サービスの利用者が増加傾向にあり、高齢化率がピークに達する平成26年度までさらに利用が伸びていくことが予想されております。このため、本年度を大館市介護予防運動推進元年と位置づけ、庁内プロジェクトチームによる介護予防プランの策定とこのプランに基づいた事業の実施、秋田県高齢者健康プログラムのモデル地区設定、さらには認知症サポーター講座の開講などを予定しており、より多くの方に健やかな老後を過ごしていただくための介護予防事業を積極的に進めてまいりたいと考えております。

#### 7、雇用創出に向けた取り組み状況について。

本年6月のハローワーク大館管内の有効求人倍率は0.60倍で、前年同期と比べ0.06ポイント

上回っておりますが依然として低い状態が続いているところであります。また、来年3月に市内の高校を卒業予定の生徒の動向につきましては、就職希望者257人のうち県外就職希望者が135人と過半数を占めており、今春以上の県外流出が懸念されているところであります。このため、地元就職を推進する方策として高校生と企業との交流を図るジュニアインターンシップ制度を導入し、就職希望の高校生が地域企業での就業体験を行うことで仕事意識をはぐくむことや就職時のミスマッチを防ぐことを目指しており、県教育庁とも連携し企業の協力を得ながら各校での取り組みを推進しているところであります。また、地域にも大学で得られる高い知識や技術を必要としている企業があることを知ってもらうことで、管外の大学を志す生徒にUターンの意識を醸成することを目的に、県と協同で地元企業と進学希望の高校生との新たな交流事業を開始しております。この最初の取り組みとして、8月1日、大館鳳鳴高校の生徒6人がニプロ大館工場の最先端の機器や医療機器トップメーカーの技術の体験研修を行いました。また、9月には理数科の2年生によるニプロ研究施設の見学会や1年生を対象にニプロ技術者が同校で特別授業を行うこととしており、今後もこうした交流を積極的に展開し効果を上げたいと考えております。さらに国に提案していた地域雇用創造推進事業につきましては、先般、採択が内定いたしました。正式決定後、商品開発や販路拡大など地場製品の振興を図るセミナーを開催するほか、接客・接遇の向上や語学の修得、創業の促進など地域求職者の能力向上や雇用の創出のための事業を行ってまいります。

#### 8、企業誘致の取り組み状況等について。

地元企業であります戸田鉄工株式会社が受注増加に対応するため、餌釣本社工場敷地内に297平方メートルの新たな工場棟を建設して4月1日から操業を開始し、大館市工場等設置促進条例に基づく指定工場となりました。設備投資額は約4,000万円で、今後の事業拡大と雇用が期待されるところであります。また、ニプロ株式会社大館工場では人工腎臓透析機器の大幅増産に対応するため、県営大館工業団地内の同社用地に第5工場を建設し7月20日から操業を開始しました。設備投資額は建物・機械装置で約118億円、操業開始時の新規雇用従業員数は49人で、平成21年度までに段階的に110人規模の雇用を見込んでいます。続きまして、株式会社ホクトの本市への新規進出について御報告いたします。同社は青森県平川市に本社を置き、本市の誘致企業である株式会社木村食品工業の協力会社として、山菜加工・銀杏加工品の製造・販売を主力とした事業を行っております。本年6月に二井田工業団地内の既存工場を取得、工場改修と機械導入に約1億円を投資し11月操業開始に向け準備を進めているところであります。操業開始時の新規雇用従業員数は30人を予定し、果物の冷凍食品を主力製品として製造することとしております。また、今月27日に県の誘致企業として認定を受けており、本市といたしましても操業開始が円滑にできるように各種支援を行ってまいりたいと考えております。企業誘致活動につきましては、去る8月1日、秋田県企業誘致推進協議会が主催する秋田県及び県内市町村と首都圏企業との懇談会が都内で開催され、本市を含めた県内の誘

致企業の本社の方々と業界動向や今後の事業展開などの情報交換を行っております。翌2日には大館市企業誘致協力員との情報交換会を開催し、首都圏在住で活躍中の本市出身者及び本市にゆかりのある方15人を委嘱した後、首都圏の経済状況など幅広い情報提供をいただくとともに本市の立地企業の現況を説明し率直な意見交換を行ってまいりました。今後も企業誘致のため情報収集に努めながら、さらなる立地の実現を目指してまいります。

#### 9、第40回大館大文字まつりについて。

8月16日に開催されました大館大文字まつりは、40回目という節目を迎えました。市内14校の小学生によるゴールドンパレードに始まり、小・中学校5校を含む25団体による大文字おどり、トランポリン協会による演技、威勢のよい若者たちが担ぐ6基のぶっかけみこしの、総勢56団体、2,940人という多数の参加を得ることができました。お盆の送り火ともなる鳳凰山の大文字焼きは雲がかかり見ることができませんでしたが、河川敷で同時開催された花火大会では昨年同様1,800発を打ち上げることができました。企業・団体・個人から多くの御寄附をいただいたおかげであり、皆様の御厚意に心から感謝申し上げます。なお、財政面や少子高齢化による人員確保などの問題が指摘されておりますが、来年度以降の祭りのあり方や内容の抜本的な見直しにつきましては、大館大文字まつり改革検討委員会において協議しておりますので、御理解をお願いいたします。

#### 10、農作物の生育状況等について。

基幹作物である水稲は、最高気温が高めに推移したことから障害不稔の発生は少ないものと見込まれ、出穂が8月3日と平年より2日早く登熟もおおむね良好に推移しております。7月の降水量が平年の3分の1と異常に少なかったことから、「コメ通信」とリーフレットを全農家に配付しカドミウム汚染対策として湛水管理の徹底を促したところです。また、病虫害防除につきましては、農業総合指導センターやJAあきた北等関係機関とともに徹底防除を呼びかけてきたところ現在まで発生の報告はほとんどありません。次に、戦略作物についてであります。7月下旬までの少雨、高温乾燥による生育遅延や品質低下が見られましたが、病虫害の発生は平年に比べ少なくなっております。キュウリは不作であった昨年の2倍程度の収量となり、また、アスパラガス・ネギとも平年並みの作で出荷も順調に伸びております。特産の果樹はナシ・リンゴとも果実肥大はほぼ平年並みで、降雨不足や病虫害の影響も少ない状況であり、引き続き天候等に応じた管理を促してまいりたいと思っております。

#### 11、地域農業担い手育成に向けた取り組み状況について。

品目横断的経営安定対策の加入申請状況は、申請期限の7月2日時点で認定農業者206人、集落営農組織は15組織となっております。小規模の農家が本対策の支援を受けるためには集落営農組織の設立が必要となることから、これまでも全地区を3巡回して集落座談会を開催し制度の周知を図ってまいりました。また、方向性が定まっていない147集落の全農家4,153人を対象に「これからの営農についての意向調査」を実施し、1,406人から回答を得ましたが、「集落営

農に参加したい」は10%にとどまり、「飯米程度の耕作」または「離農してもよい」と考えている農家が多い結果となりました。このままでは、高齢化とともに耕作放棄地の増加と農業の衰退は避けられない状況であり、今回の意向調査の分析を踏まえながら20年度の加入申請に向け、ワンストップ支援窓口や担い手アクションサポートチームの設置などを行い、基幹産業としての農業を守るという強い決意で必要な対策を講じてまいりたいと考えております。

#### 12、大館市南土地改良区合併予備契約の調印締結について。

上川沿・真中・麓西の3土地改良区の合併につきましては、昨年7月7日に設立された大館市南土地改良区統合整備推進協議会を中心に、市議会初め関係機関の御協力をいただきながら協議を進めてまいりましたところ、今月22日に合併予備契約調印式を行うことができました。今後は各土地改良区の合併総代会を経て12月5日付で県知事の合併認可を受け、大館市南土地改良区が正式に設立される運びとなります。新土地改良区は母体の拡大と組織のスリム化により財政及び経営の基盤強化が図られ、生産基盤の整備を通じて農業の発展や食料の安定供給、地域の環境保全等に一層寄与するものと期待を寄せているところであります。

#### 13、市道有浦東台線の開通について。

平成13年度から整備を進めてきました市道有浦東台線につきましては、秋田わか杉国体の開会に合わせて一部2車線で暫定供用することといたしました。新たに供用を開始する区間は、大館十和田湖線交差点から鳳凰大橋を渡り、東台郵便局付近の新町長根山線交差点までの1,389メートルであり、9月20日午前10時30分から開通式を行い午後5時から一般開放することとしております。この道路は、大館西道路や国道103号南バイパスとネットワークを構築する幹線道路として交通環境の改善に大いに貢献するものと期待しており、これまで事業の推進に御理解と御協力を賜りました多くの皆様に改めて感謝申し上げます。

#### 14、都市計画マスタープランの策定について。

平成17年9月から取り組んでまいりました大館市都市計画マスタープランが、このたび完成いたしました。このプランは大館市が県北生活圏の中心的な役割を担う都市として、人とまちと自然が調和し、風土を生かしたまちづくりについて、住民とともに考え、まちを育てていくことを理念としており、今後のまちづくりの基本となるものであります。また、計画期間がおおむね10年から20年程度となっておりますことから、今後の社会・経済の変化や住民ニーズの変化に対応するため、随時、計画の見直し等を図る予定としており、加除が可能なバインダー方式の冊子を、議員各位を初め関係部署等に配付することとしております。さらに市のホームページに掲載するほか、各出張所や図書館に配置し広く市民の皆様に見ていただけるようにしたいと考えております。

#### 15、ゼロダテ大館展の開催について。

「ゼロダテ／大館展2007」が8月10日から18日までの9日間にわたって開催され、大町商店街の18カ所の空き店舗を活用した美術品の展示や大館を語り合うトークセッション、スト

リートライブ及び地元秋田杉を使用した市民参加型のミニいかだレースなどにより市民の関心を引き、期間中、延べ8,000人の来訪者があったと発表されております。主催者であるアートユニットゼロダテは地元出身のアーティストが中心となり、大館市の魅力を再発見しまちの文化力・地域力を高めるために発足したもので、今回が初めての催しでありましたが、20年来の空き店舗を次々とあけてみせた企画は市民に大きなインパクトを与えたものと考えております。本市としましても、開催費の助成や募金活動、広報紙でのPRなど可能な限り支援を行いましたが、今回の成功の要因はやはりマンパワーであり、5月の連休から準備されたスタッフや実行委員、市民ボランティアの皆様には改めて敬意を表したいと思っております。

#### 16、比内ベニヤマ荘の源泉ポンプ故障と復旧について。

比内ベニヤマ荘の源泉ポンプが7月15日の夕方、故障により停止いたしました。予備のポンプを常備しておりますことから翌16日には復旧作業を終了し、1日の休業で営業を再開することができましたが、宿泊客及び入湯客の皆様には隣接する温泉浴場を利用させていただくこととなり、御不便をおかけしたことを心からお詫び申し上げます。事故による休業の周知につきましては新聞報道や施設入口への看板設置、予約いただいたお客様への電話連絡等、迅速に対応しましたが、今後とも施設の適正管理と一層のサービス向上に努めてまいりますので、御理解をお願い申し上げます。

#### 17、田代地域の夏季イベントについて。

田代地域の第42回大鮎の里ふるさとまつりが、8月18日、外川原の米代川河川緑地で開催されました。昨年と同様にアユの1,000匹焼きコーナーが開設されたほか、もちまき、盆踊り、花火の打ち上げなど多彩なイベントが繰り広げられ、多くの市民や帰省客でにぎわいました。このほかにも官民協働による半夏生田代岳清掃登山、第8回米代川流域川下り、第22回全国鮎釣り大会等も開催され、いずれも恵まれた自然環境を背景とした特徴あるイベントとして地域に定着してきております。今後も、田代岳や米代川の自然のすばらしさについて情報発信するとともに、これらの催しが今後もさらに多くの市民や観光客の参加を得て、末永く継続されるよう工夫してまいりたいと考えております。

#### 18、秋田わか杉国体について。

秋田わか杉国体開催まで残すところ31日となり、準備も最終段階を迎えております。市職員218人の動員と、市民ボランティア278人の協力による各業務の最終確認、競技会場への仮施設や案内表示の設置、観戦ガイドの配付などとともに、会場近隣の町内会による歓迎プランターの管理、市民運動推進協議会による大会ポスター掲示等各団体それぞれが工夫を凝らした活動を展開し、市を挙げての盛り上がりや歓迎ムードが醸成されつつあります。46年ぶりとなる大会を万全の体制で運営するべく、官民一丸となった取り組みを最後まで進めてまいります。また、デモスポーツのユニカールやソフトテニスとバレーボールの各国体競技では、全国トップレベルのプレーが繰り広げられます。広報大館の8月1日号や観戦ガイド等で各競技の日程、

簡単な競技ルールの紹介、駐車場や会場までの案内などをPRしておりますが、市民の皆様にはぜひ観戦いただき会場の盛り上げにも一役買っていただきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

#### 19、大館市立総合病院増改築事業の進捗状況について。

高層棟及びスパイン棟1期工事がほぼ完了し、8月末までの施工者による自主検査及び工事監理者の検査と、9月の消防、建築センター等の法定検査を経て、9月14日には市への引き渡しが予定されております。今後はさらに新館棟の改修工事、本館棟の解体工事、スパイン棟の2期工事、そして外構工事など平成21年3月の完成に向け順次工事を進めていく予定となっております。なお、完成後の高層棟には外来・薬剤部門・検査部門・手術室等を配置するほか、5階から11階までは入院病棟となります。これまでに比べスペースや衛生設備・空調など環境が改善され、安心と快適さを実感していただけるものと考えております。また、患者の緊急輸送体制を強化するための屋上ヘリポートについては、国・県の審査を受けた後、使用することになっております。高層棟での診療につきましては9月25日から開始する予定としており、このため9月20日午後から25日の朝にかけて救急診療及び外来を休診した上で、職員500人体制による大がかりな引っ越し作業と300人に上る入院患者の移動を行うこととしております。この間の診療につきましては、市内の各医療機関にお願いし万全の対応をとることとしておりますので、御理解・御協力をお願い申し上げます。

#### 20、市立病院敷地内での全面禁煙と総合病院での禁煙外来の開始について。

市立病院では院内での禁煙を、扇田病院が平成17年4月から、総合病院が平成18年4月から実施しておりますが、受動喫煙の防止をさらに徹底するため、この10月1日からは両病院において敷地内を含めた全面禁煙を実施することにいたしましたので、御理解と御協力をよろしくお願いいたします。また、これと同時に総合病院におきましては外来において禁煙を希望される方に治療を行ういわゆる禁煙外来を開始いたします。個人ではなかなか禁煙できなかった方々への支援になるものと考えておりますので、大いに御利用いただきたいと思っております。

#### 21、公共事業の進捗状況について。

主な事業の進捗状況であります。道路関連から申し上げますと有浦東台線については、繰越分も含め4億1,200万円の事業費で、舗装工事、建物の移転補償等を行っており、進捗率は60%で、先ほど御報告申し上げましたとおり9月20日から暫定供用いたします。今後は、歩道の整備や側溝工事等を施行する予定であります。扇田地区まちづくり事業では、現在、扇田小学校前の学校通り線の改修工事を進めており、進捗率は50%で、比内公民館改修に向けた地質調査等にも着手しております。次に、各施設の設備改修についてであります。本庁舎の暖房設備改修工事につきましては入札により業者が決定し、11月上旬の完成を目指しております。矢立ハイツの温泉井戸新設工事は、県の温泉掘削の許可を得て工事に着手しており、11月下旬までの工期を予定しております。一方、し尿処理場内の高濃度臭気を処理する生物脱臭設備工

事につきましては先月から本稼動しており、従来の燃焼脱臭方式に比べ消臭効果が格段に向上し、地域住民の視察会でも好評価をいただいております。教育関連では、有浦児童会館改築事業は7月上旬に工事発注し、進捗率は20%で、10月末の完成を目指しております。また、北地区学校給食センター（仮称）整備事業については、工事などは2月の完成に向けて発注済みで、関連する設備備品契約のうち予定価格が2,000万円以上である3件については、本日、財産取得に関する議案を提出しておりますので、よろしく御審議くださるようお願い申し上げます。さらに、花岡小学校及び花岡中学校の耐震対策事業では、文部科学省の校舎解体許可を待つて10月上旬の解体工事発注の予定で、改築の実施設計については8月上旬に委託発注しており、11月中旬には完成する予定となっております。続いて、農業関連では、農業集落排水事業で十二所北地区及び独鈷・中野地区の処理施設建築工事をそれぞれ8月に発注し、また、管路の敷設工事等についても9月中の発注を予定しております。次に、下水道事業では、大館地域の東台・鉄砲場、比内地域の笹館・野開、田代地域の赤川ほかで本管理設工事を施行中であり、進捗率は平均10%であります。水道事業では、管路近代化事業の柄沢地内で工事を、また、老朽管更新事業では笹館地内の工事を8月までに発注済みで、それぞれ10%の進捗率であります。また、矢立地区統合簡易水道事業では、松原地内及び中羽立一岩本間などの工事を、さらに横岩地区への水道布設工事を、いずれも9月中に発注予定であります。

続いて、提出いたしました議案につきまして主な内容を御説明申し上げます。

**議案第92号**は、政治倫理の確立のための大館市長の資産等の公開に関する条例の一部を改正する条例案であります。

これは、郵政民営化法等の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律の施行により、郵便貯金法が廃止され、郵便貯金が預金となること、及び証券取引法等の一部を改正する法律の施行により、証券取引法の題名が金融商品取引法に改められること等に伴い、所要の措置を講じようとするものであります。

**議案第93号**は、大館市国民健康保険税条例の一部を改正する条例案であります。

これは、国民健康保険税について納付しやすい環境を整備するため、納期を1期追加して8期とし、納付期間を1カ月延長して8カ月間とするとともに、各納期における納付額の均衡を図ろうとするものであります。

**議案第94号**は、大館市手数料条例の一部を改正する条例案であります。

これは、租税特別措置法の一部改正により優良住宅地の造成及び優良住宅の新築に係る課税の特例に関する条文が整理されたことに伴い、所要の措置を講じようとするものであります。

**議案第95号**は、大館市へき地保育所設置条例の一部を改正する条例案であります。

これは、入所児童数が減少し集団保育が困難となっている大葛保育所を、平成20年4月1日をもって東館保育園に統合することに伴い、同保育所を廃止しようとするものであります。

**議案第96号**は、大館市介護保険条例の一部を改正する条例案であります。

これは、普通徴収に係る介護保険料について納付しやすい環境を整備するため、納期を1期追加して8期とし、納付期間を1カ月延長して8カ月間としようとするものであります。

**議案第97号**は、大館市建築基準法関係手数料条例の一部を改正する条例案であります。

これは、建築基準法等の改正に伴い、建築物に関する確認の申請及び完了検査の申請に対する審査の事務量が増加したことから、これらの申請に対する審査の手数料の額を本年10月1日から改定するとともに、一部条文の整備をしようとするものであります。

**議案第98号**は、大館市立小、中学校に関する条例の一部を改正する条例案であります。

これは、田代地域の小学校について、平成20年4月1日をもって早口小学校及び岩野目小学校を統合して早口小学校とし、山瀬小学校・山田小学校及び越山小学校を統合して山瀬小学校とすることに伴い、所要の措置を講じようとするものであります。

**議案第99号**は、大館市学校給食センターに関する条例の一部を改正する条例案であります。

これは、議案第98号で申しあげましたように、田代地域の小学校を早口小学校及び山瀬小学校の2校に統合すること、並びに平成20年4月から給食の供給を開始する大館市北地区学校給食センター（仮称）を新設することに伴い、所要の措置を講じようとするものであります。

**議案第100号**は、大館市児童育成施設に関する条例の一部を改正する条例案であります。

これは、有浦児童会館を有浦スポーツ館跡地に移転改築し、本年11月から供用を開始することに伴い、位置の変更をしようとするものであります。

**議案第101号**は、大館市防災会議条例の一部を改正する条例案であります。

これは、防災会議の委員構成の適正化を図るため、委員の定数について委員の区分に応じた定数にかえて委員総数をもって定めることとし、その定数を45人以内としようとするものであります。

**議案第102号**は、大館市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例案であります。

これは、市立総合病院における結核患者数が減少し結核病床の利用率が低下していることから、当該病床の数を4床削減し6床にしようとするものであります。

**議案第103号**は、大館市立病院使用料及び手数料に関する条例の一部を改正する条例案であります。

これは、市立総合病院増改築事業の実施により、総合病院の特別病室等における療養環境の向上及び分娩介助における医療サービスの質の向上が図られること等に伴い、使用料の一部を改定しようとするものであります。

**議案第104号**及び**議案第105号**は、旧慣使用権の廃止についてであります。

この2件は、一般国道7号鷹巣大館道路用地として処分する土地に係るものであり、議案第104号は、大披部落が旧慣使用権を有する土地の旧慣使用権を、議案第105号は、大披部落・小袴部落・赤石部落・櫃崎部落及び出川郷中が旧慣使用権を有する土地の旧慣使用権を、それぞれ廃止しようとするものであります。



**議案第106号**は、市道路線の廃止についてであります。

これは、市道路線の終点に変更が生じたため、これを廃止しようとするものであります。

**議案第107号**は、市道路線の認定についてであります。

これは、都市計画法に基づく宅地造成に伴い築造された道路及び生活関連道路を市道に認定し、管理しようとするものであります。

**議案第108号**は、平成19年度大館市一般会計補正予算（第4号）案であります。

今回の補正額は4億7,643万8,000円の追加で、補正後の予算総額は303億4,209万6,000円となる見込みであります。

まず、歳入の補正の主な内容を申し上げますと、分担金及び負担金では南土地改良区（仮称）総代選挙費負担金76万7,000円を計上。国庫支出金では母子家庭等対策総合支援事業費補助金に92万7,000円を追加。県支出金では、障害者自立支援臨時対策事業費補助金309万3,000円、地域子育て支援拠点事業費補助金950万円をそれぞれ計上、農業振興費補助金に農業夢プラン応援事業として195万3,000円の追加、県議会議員一般選挙費委託金では精算により561万4,000円の減額、合併市町活力推進事業委託金に105万円を追加。財産収入では普通財産土地売却収入に1億217万円を追加。繰入金では庁舎等整備基金繰入金にIP電話導入事業費及び消防署比内分署移転事業費分として2,600万円を追加。繰越金に2億9,713万5,000円の追加。諸収入では民生費雑入に18年度の精算による介護保険特別会計精算金3,175万8,000円を計上したものであります。

次に、歳出の主な内容について申し上げますと、総務費では、庁舎管理費にIP電話導入事業費1,500万円、企画振興費に合併市町活力推進事業費113万9,000円、財産管理費に分収交付金7,290万9,000円をそれぞれ追加、比内総合支所費に消防署比内分署の移転事業費1,126万円を計上、選挙費では精算により県議会議員一般選挙費560万8,000円、市長・市議会議員一般選挙費2,156万6,000円をそれぞれ減額、南土地改良区（仮称）総代選挙費に76万7,000円を計上。民生費では、障害者福祉費に通所サービス利用促進事業費補助金365万6,000円を計上、自立支援給付費389万8,000円を追加、児童措置費に子育て支援としてのつどいの広場運営費221万2,000円を計上、母子福祉費に高等技能訓練促進給付金123万6,000円を追加。農林水産業費では農業振興費に農業夢プラン応援事業費補助金244万1,000円を追加。土木費では、道路維持費に除雪経費を含み3億3,432万1,000円、住宅管理費に市営住宅修繕料900万円をそれぞれ追加。消防費では、消防施設整備費に寄贈が決定した高規格救急車の救命用資機材等備品購入費1,980万円、比内分署移転に伴う施設工事費220万円をそれぞれ計上。教育費では、小学校管理費に来春の新入学児童用ランドセル購入費375万円、田代地域の小学校閉校記念事業費補助金として3校合わせて450万円をそれぞれ計上、社会教育費では文化会館冷却塔設備改修に係る実施設計業務委託料150万円を計上。公債費では借入利率等の確定に伴い元金及び利子合わせて1,557万円を減額計上したものであります。

次に、第2条第2表に債務負担行為補正として、北地区学校給食センター（仮称）の新設に伴う給食配送車リース料に係る債務負担行為の追加をお願いしております。

**議案第109号**は、平成19年度大館市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）案であります。

今回の補正額は251万1,000円の追加で、補正後の予算総額は85億270万2,000円となる見込みであります。主な内容としましては、歳入では、県支出金の特別調整交付金に医療費適正化特別対策事業及び収納率向上対策事業分として946万円を計上、繰入金では国民健康保険事業基金繰入金2億8,127万8,000円の減額、繰越金に2億7,432万9,000円を計上し、歳出では、総務費に電算処理業務委託料及び収納率向上対策事業費合わせて251万1,000円を追加しております。

**議案第110号**は、平成19年度大館市介護保険特別会計補正予算（第1号）案であります。

今回の補正額は2億9,371万7,000円の追加で、補正後の予算総額は65億6,112万1,000円となる見込みであります。主な内容としましては、歳入では、国庫支出金に地域支援事業交付金204万3,000円を追加、繰越金に2億8,963万円を計上し、歳出では、地域支援事業費に地域包括支援センター運営委託料500万円、基金積立金に介護保険事業基金積立金8,304万7,000円をそれぞれ追加し、諸支出金では、18年度の精算分として国・県及び支払基金への返還金合わせて1億7,386万6,000円、一般会計繰出金に3,175万8,000円をそれぞれ計上しております。

**議案第111号**は、平成19年度大館市介護サービス事業特別会計補正予算（第1号）案であります。

今回の補正額は4万6,000円の追加で、補正後の予算総額は1億946万7,000円となる見込みであります。主な内容としましては、歳入では繰入金に介護保険特別会計繰入金4万6,000円を追加し、歳出では介護サービス事業費に地域包括支援センター連絡協議会負担金など4万6,000円を追加しております。

**議案第112号**は、平成19年度大館市戸別浄化槽整備事業特別会計補正予算（第2号）案であります。

今回の補正額は9万6,000円の減額で、補正後の予算総額は5,783万1,000円となる見込みであります。主な内容としましては、歳入では、一般会計繰入金を34万3,000円減額、繰越金に24万7,000円を計上し、歳出では公債費を借入利率の確定に伴い9万6,000円減額しております。

**議案第113号**は、平成19年度大館市休日夜間急患センター特別会計補正予算（第1号）案であります。

今回の補正額は25万2,000円の追加で、補正後の予算総額は3,785万3,000円となる見込みであります。内容としましては、歳入では、一般会計繰入金を917万1,000円減額、繰越金に942万3,000円を計上し、歳出では、休日夜間急患センター費に施設修繕料及び備品購入費合わせて25万2,000円を追加しております。

**議案第114号**は、平成19年度大館市公設総合地方卸売市場特別会計補正予算（第2号）案であります。

今回の補正額は155万2,000円の追加で、補正後の予算総額は2,194万円となる見込みであります。主な内容としましては、歳入では繰越金に155万2,000円を計上し、歳出では諸支出金に卸売市場施設等整備基金積立金151万6,000円を追加しております。

**議案第115号**は、平成19年度大館市農業集落排水事業特別会計補正予算（第2号）案であります。

今回の補正額は536万4,000円の追加で、補正後の予算総額は12億4,479万7,000円となる見込みであります。内容としましては、歳入では、一般会計繰入金に318万2,000円を追加、繰越金に218万2,000円を計上し、歳出では、農業集落排水費に施設修繕料及び料金システム統合負担金など合わせて660万円を追加し、公債費では借入利率の確定に伴い123万6,000円を減額しております。

**議案第116号**は、平成19年度大館市公営駐車場事業特別会計補正予算（第2号）案であります。

今回の補正額は46万9,000円の追加で、補正後の予算総額は4,355万円となる見込みであります。内容としましては、歳入では、一般会計繰入金を52万円減額、繰越金に98万9,000円を計上し、歳出では駐車場管理費に施設の修繕料46万9,000円を追加しております。

**議案第117号**は、平成19年度大館市ベニヤマ自然パーク事業特別会計補正予算（第2号）案であります。

今回の補正額は103万4,000円の追加で、補正後の予算総額は7,356万8,000円となる見込みであります。内容としましては、歳入では、一般会計繰入金を624万7,000円減額、繰越金に728万1,000円を計上し、歳出では施設費に修繕料ほか合わせて103万4,000円を追加しております。

**議案第118号**は、平成19年度大館市温泉開発特別会計補正予算（第1号）案であります。

今回の補正額は587万5,000円の追加で、補正後の予算総額は1,788万円となる見込みであります。内容としましては、歳入では繰越金に587万5,000円を計上し、歳出では、温泉経営費に観光施設等整備基金積立金、修繕料など合わせて587万5,000円を追加しております。

**議案第119号**は、平成19年度大館市都市計画事業特別会計補正予算（第2号）案であります。

今回の補正額は4万円の減額で、補正後の予算総額は6億2,300万9,000円となる見込みであります。内容としましては、歳入では、一般会計繰入金を43万3,000円減額、繰越金に39万3,000円を計上し、歳出では、都市計画事業費に都市下水路の修繕料70万円を追加、公債費では借入利率等の確定に伴い元金・利子合わせて74万円を減額しております。

**議案第120号**は、平成19年度大館市財産区特別会計補正予算（第2号）案であります。

内容としましては、上川沿財産区勘定・下川沿財産区勘定・片山財産区勘定・川口財産区勘定・餅田財産区勘定及び立花財産区勘定における各予算案についてであります。今回の補正額は6財産区勘定合わせて475万6,000円の追加で、補正後の予算総額は2,924万円となる見込みであります。内容としましては、立花財産区勘定では、歳入の繰入金に財政調整基金繰入金

345万2,000円を追加、繰越金に7万円を計上し、歳出の総務費に財政調整基金積立7万円、繰出金に一般会計繰出金345万2,000円をそれぞれ追加しており、他の5財産区勘定では、歳入で繰越金に合わせて123万4,000円を追加し、歳出では各財産区の財政調整基金積立金に合わせて同額を追加しております。

**議案第121号**は、平成19年度大館市水道事業会計補正予算（第2号）案であります。

最初に、収益的収入及び支出であります。収入では、雑収益を144万1,000円追加するもので、補正後の総額は13億8,429万9,000円となる見込みであります。また、支出では、下水道工事に伴う修繕工事収益等を266万5,000円追加し、職員給与費及び営業外の消費税及び地方消費税を252万円減額するもので、補正後の総額は13億5,401万6,000円となる見込みであります。次に、資金的収入及び支出であります。収入では、他会計負担金及び工事負担金を650万円追加するもので、補正後の総額は6億4,576万9,000円となる見込みであります。また、支出では、工事請負費・委託料等を2,643万2,000円追加するもので、補正後の総額は11億3,760万5,000円となる見込みであります。この結果、4億9,183万6,000円の資金不足となりますが、これを損益勘定留保資金等で補てんしようとするものであります。

このほか、第4条に議会の議決を経なければ流用することのできない経費につきまして変更をお願いしております。

**議案第122号**は、平成19年度大館市下水道事業会計補正予算（第2号）案であります。

最初に、収益的収入及び支出であります。収入では、営業外の消費税及び地方消費税還付金を56万6,000円減額するもので、補正後の総額は12億294万1,000円となる見込みであります。一方、支出では、報償費を167万円追加し職員給与費を69万5,000円減額するもので、補正後の総額は13億6,562万1,000円となる見込みであります。また、資本費平準化債及び下水道事業債特別措置分の額について変更をお願いしております。次に、資金的収入及び支出であります。事業費の組み替え等により、収入では、企業債・受益者負担金等を4,319万8,000円増額するもので、補正後の総額は13億497万1,000円となる見込みであります。また、支出では、特定環境保全公共下水道事業の建設費4,650万円を公共下水道事業に組み替えるもので、総額は補正前と変わらず17億634万7,000円となる見込みであります。この結果、4億137万6,000円の資金不足となりますが、これを損益勘定留保資金で補てんしようとするものであります。

このほか、第4条に企業債、第5条に議会の議決を経なければ流用することのできない経費につきましてそれぞれ変更をお願いしております。

**議案第123号**は、平成19年度大館市病院事業会計補正予算（第1号）案であります。

最初に、収益的収入及び支出であります。収入では、医業外収益に123万3,000円を追加するもので、補正後の病院事業収益の総額は92億9,224万8,000円となる見込みであります。また、支出では、非常勤医師賃金等を1億492万3,000円追加するもので、補正後の病院事業費用の総額は101億1,693万1,000円となる見込みであります。

次に、第3条に議会の議決を経なければ流用することのできない経費につきまして変更をお願いしております。

議案第124号から議案第126号までは本日お配りいたしました議案で、財産の取得についてであります。

これら3件につきましては、北地区学校給食センター（仮称）の新設に当たり購入する固定型厨房備品に係るものでありまして、去る8月23日にそれぞれ公募型指名競争入札を執行した結果、**議案第124号**の固定型厨房備品（その3）保管庫等10品目は、株式会社越国商舗が4,021万5,000円で、**議案第125号**の固定型厨房備品（その4）作業台等19品目は、大和産業株式会社が2,835万円で、**議案第126号**の固定型厨房備品（その6）洗浄機等9品目は、同じく大和産業株式会社が5,764万5,000円でそれぞれ落札したものであります。これら3件の物品の購入につきましては予定価格がそれぞれ2,000万円以上でありますことから、地方自治法及び議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例の規定により、議会の議決をお願いするものであります。

以上であります。よろしく御審議を賜りますようお願い申し上げます。（降壇）

---

○議長（虻川久崇君） これより、ただいまの上程議案に対する質疑に入ります。  
御質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（虻川久崇君） なしと認め、質疑を終結いたします。

---

○議長（虻川久崇君） 以上で、本日の日程は全部終了いたしました。

次の会議は、9月3日午前10時開議といたします。

本日は、これにて散会いたします。

午前11時1分 散 会

---